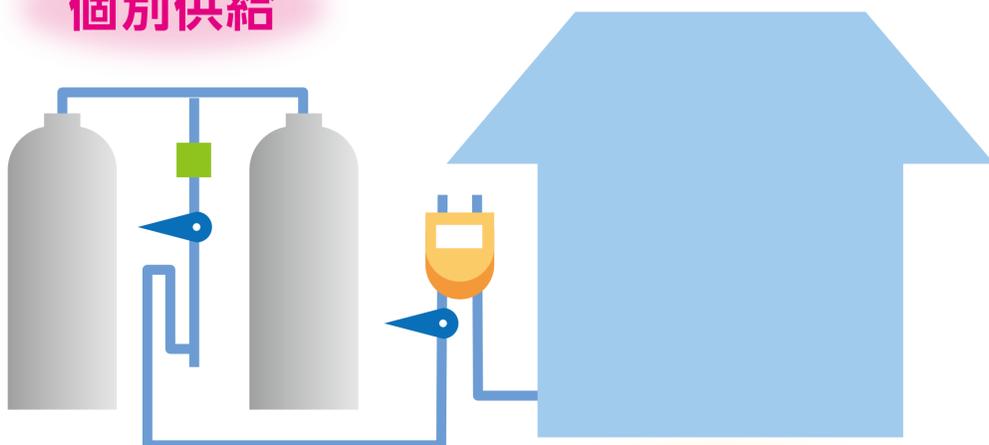


LPガスは災害に強い 分散型エネルギー

LPガスは1戸ごと個別に供給を行う「分散型エネルギー」
迅速な復旧が可能です。

LPガス

個別供給



個別点検

分散型エネルギーの利点

- 配管が短いため、**異常があれば即修理可能**
- 1戸単位で安全を確認し復旧可能なため、**復旧までの時間が短い**

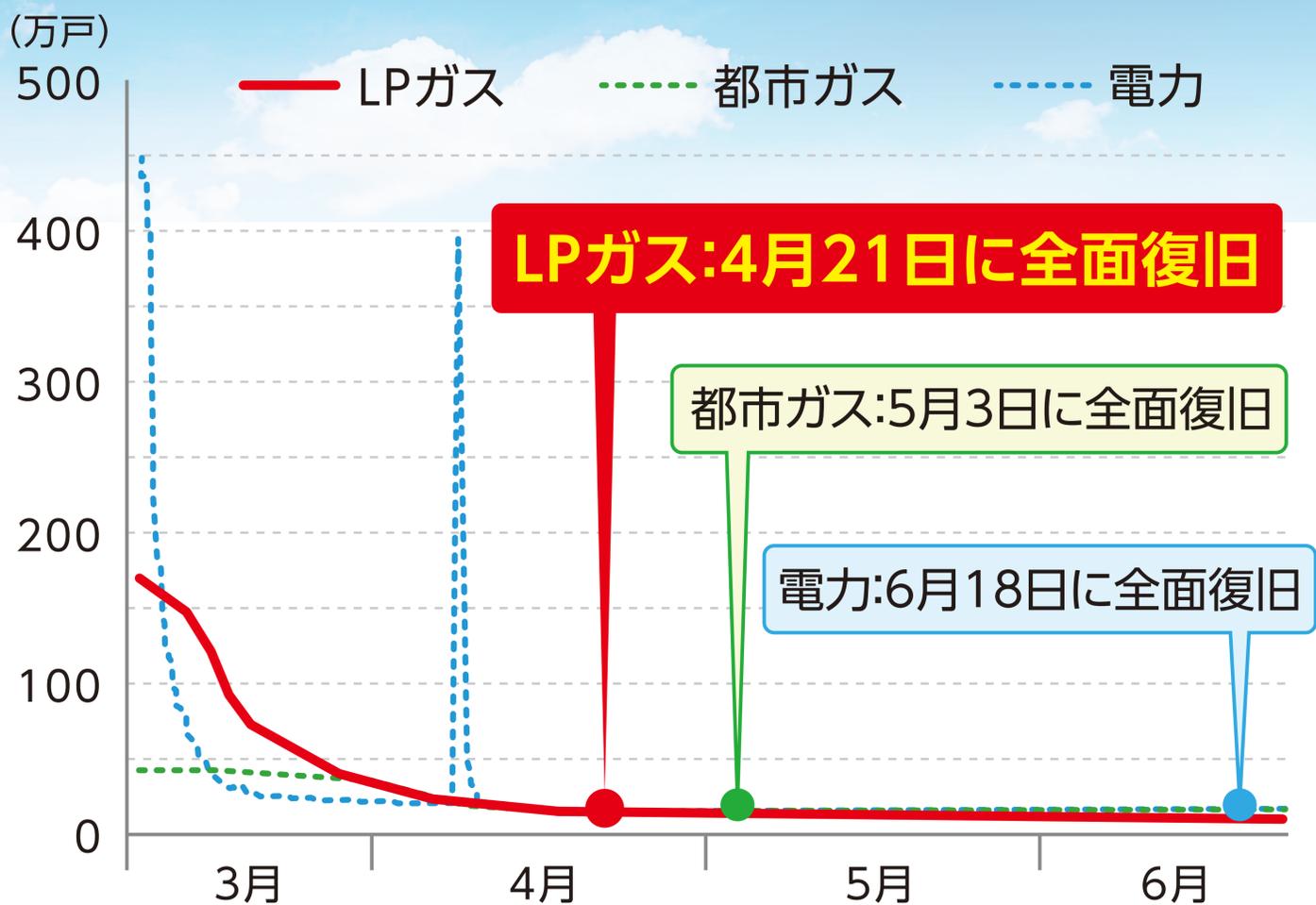
マイコンメーター



震度5弱以上の地震やガス漏れ等の異常を感知し、速やかにガスの供給を遮断することで事故を未然に防ぎます。



東日本大震災における LPガスの復旧状況



「東日本大震災を踏まえた今後のLPガス安定供給の在り方に関する調査 報告書」より



写真提供: (株)石油化学新聞社

過去の地震における完全復旧までの所要日数 (LPガス)

| | |
|-----------------|-----|
| 釧路沖地震 (1993) | 1日 |
| 阪神・淡路大震災 (1995) | 10日 |
| 新潟県中越地震 (2004) | 18日 |
| 新潟県中越沖地震 (2007) | 7日 |

出典: 一般財団法人エルピーガス振興センター 他



LPガスの避難所対策

LPガスは「分散型」の特性を活かし、発電機や炊き出しセットなどの機器を、避難所に迅速に設置することができます。



写真提供: (株)石油化学新聞社

給湯、煮炊きに加え、暖房、発電等のエネルギー源として被災者の生活を支えます。



命をつないだLPガス

宮城県 南三陸町

津波から生き延びた地域住民が、山を越えて隣の地区の地域活性化センターに避難しました。

同センターのLPガスによる調理設備が無傷であったため、被災直後から炊出しを行いました。自分たちの分はもちろん、町役場の要請を受け、1,200食のおにぎりを4日間にわたり提供することができました。



写真提供: (株)石油化学新聞社

宮城県 仙台市

住宅に設置されている容器は地震による揺れで倒れましたが、4日目にLPガス事業者の点検があり、5日目にはお風呂に入ることができました。

※「東日本大震災を踏まえた今後のLPガス安定供給の在り方に関する調査」
『被災地におけるLPガス活用事例(全国地方婦人団体連絡協議会より)』から抜粋



災害時に迅速な 避難所対応が可能になります

災害対応型
LPガス
バルク
ユニット



災害対応型
LPガス
シリンダー
ユニット



給湯+発電

ガスエンジンコージェネ



給湯

ガス給湯器



調理

ガス炊飯器



ガスコンロ



冷暖房

ガスエンジン
ヒートポンプ



平時のLPガス機器設置イメージ

発電

ガス発電機



照明

投光器



給湯

ガス給湯器



調理

ガス炊飯器



大型ガスコンロ



暖房

ガストーブ



災害時のLPガス機器設置イメージ

